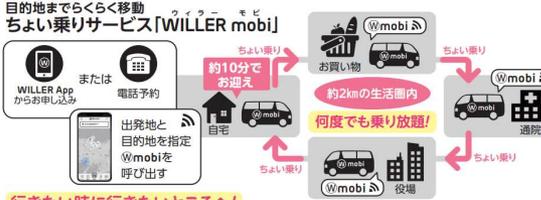


京都北部地域におけるAIオンデマンド交通導入実証

～生活に必要な交通サービスの確保と移動総量の増加・地域経済の活性化～

自家用車に依存しない地域の移動手段を確保するため、地域のあらゆる移動ニーズの集積を行い、オンデマンド交通と公共交通の複合サービスの提供を行う。また、AIオンデマンド交通を利用してデリバリーサービスの提供も行う。

協議会の構成員	WILLER(株)、WILLERS PTE.LTD.、WILLER TRAINS(株)、峰山自動車(株)、京都府、京丹後市、与謝野町		取組イメージ	
地域課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 交通空白地の存在や公共交通の便数の少なさ等公共交通の低い利便性を背景とする移動手段として必要な自家用車の所有による地域住民の経済的な負担 ● 主な移動手段が自家用車であることによる高齢者の免許返納の少なさ ● 新型コロナウイルスの影響による地域内の消費の減少 ● 地域連携の希薄化による災害時の避難行動や救援活動力の弱体化 		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="975 364 1313 692"> <p>提供したMaaSサービスの全体像</p>  <p>行きたい時に行きたいところへ!</p> </div> <div data-bbox="1323 364 1897 692"> <p>デリバリーサービスアプリ画面</p>  </div> </div>	
取組の概要	期間	2021年3月8日～3月31日	WILLER mobiのサービスのイメージ	
	エリア	京都府京丹後市峰山町エリア、大宮町エリア	使用車両	運行エリア
	MaaSシステム	既存のMaaSアプリ「WILLERS」を使用	検証結果	
	交通サービス	<ul style="list-style-type: none"> ● AIオンデマンド交通「WILLER mobi」の導入 ● 鉄道や路線バス、「WILLER mobi」等の複合経路検索機能の提供 ● アプリや架電でのAIオンデマンド交通「WILLER mobi」の配車予約・決済機能の提供 ● 鉄道や路線バスの支払にQRコード決済を導入 ● タクシーの配車予約機能の提供 ● 津波発生時における「WILLER mobi」を活用した移動手段の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用者からは、免許返納した高齢者の移動が便利になったとの声があり、交通弱者への利便性向上に期待できる ● AIオンデマンド交通利用者は、実証期間中2回以上利用した利用者が半数を占め、外出がやすくなったとの声も聞かれた。地域住民の外出頻度増加に一定の効果が期待できる ● MaaSサービスのお客様満足度は5点満点で4以上が75%と高評価であった 	
	交通以外のサービス	<ul style="list-style-type: none"> ● スーパー等商業施設の商品のオンライン販売とデリバリーサービスの提供 ● 商業施設等の混雑情報の配信 	今後の方向性	
検証内容	<ul style="list-style-type: none"> ● AIオンデマンド交通の提供による交通の利便性向上の検証 ● 地域住民の外出頻度の増加の検証 ● MaaSサービスの満足度の検証 		<ul style="list-style-type: none"> ● 今回の実証実験は無償での実施のため、今後は有償サービスにした際に利用者のニーズに応えたサービスが提供できるか検証を行う予定 ● またサービスを利用してもらうためには認知度の向上、アプリ以外の利用方法の利便性向上が課題となっていたため、今後の改善項目として取り組みを行う予定 ● 2021年6月30日より京丹後市で有償での運送サービス提供を開始 	